

EVENT

Festival 大学祭 (IBU祭)

[テーマ]
愛-あい-

Schedule
11/1(土)・2(日)・3(月)祝

第66回大学祭 (IBU祭)のテーマは「愛 ～あい～」。
「愛」という漢字には、「絆を大切にしよう」という意味があり、ご来場の皆様、開催準備にご協力頂いた関係者の皆様、出会った人すべての絆を大切にしたい、という思いを込めました！ステージパフォーマンス、屋台、企画展示、子ども広場など、イベントが盛りだくさん！
各日程、アーティストやお笑い芸人の方々にお越しいただくステージイベントの準備も進めていますので、皆様のご来場をお待ちしております。
※公共交通機関をご利用の上、お越しください。



11/1(土) Special Live

水曜日のカンパネラさん
2013年から活動する音楽ユニット。2021年9月より詩羽が加入し、新体制がスタート。2022年2月リリース「エジソン」はSNSを中心に話題となり、ストリーミング累積再生1億回を突破。2024年3月に日本武道館で新体制初の単独公演を成功させた。2025年9月に4th EP「可愛女子」をリリース。ドラマ・アニメ・映画・CMと、話題作とのタイアップ楽曲を網羅した楽曲を収録。

11/3
月祝

令和7年度 第15回四天王寺大学同窓会 「同窓会総会」「ホームカミングデー」を開催!!

大学祭 (IBU祭) 開催に合わせて、四天王寺大学同窓会総会、ホームカミングデーを開催いたします。同窓会総会にご出席の同窓生の皆様には、模擬店で使える金券(キッチンカー不可)を配付いたしますので、お気軽にご参加ください。

四天王寺大学同窓会総会	卒業生ラウンジ駄菓子BAR	保育科在学生・卒業生交流サロン
時間 11:00～12:00 会場 事務局棟6階講堂	時間 12:00～16:00 会場 cococafe(総合体育館)	時間 13:00～15:00 会場 6号館2階 6-253教室

四天王寺大学へのご支援のお願い

皆様におかれましては、常日頃より四天王寺大学が推進いたします教育・研究、学生支援、地域・社会貢献活動に格別のご理解・ご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。
学校法人四天王寺学園は、聖徳太子様が推古元年(西暦593年)に四天王寺を創建されて以来、千四百有余年にわたり、仏教精神を礎とした人間形成の場として、敬田院設立の精神を現代に受け継いでおります。さて、現代社会は、超少子・高齢化、長期にわたる経済活動の不安定化、高度情報化・グローバル化など、混沌・混沌とした不確実性の渦中にごさいます。このような状況下において、本学は時代の要請・社会ニーズの変容に応え、有為な人材を育成するため、教育研究・施設設備の充実強化に日々努めております。
つきましては、日頃より本学を支えてくださる同窓生の皆様、保護者の皆様をはじめ、各界で躍進される法人・企業の皆様、そして地域社会の皆様におかれましては、本学の理念と今後の教育事業に、是非ともご理解・ご賛同いただき、格別のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。
皆様からのご寄付は、未来を担う学生たちの学びを深め、より充実したキャンパスライフを提供し、教育研究活動をより一層推進する上で、かけがえのないお力添えとなります。教職員一同、皆様のご期待に応えられるよう、一丸となって社会的使命を果たしてまいりますので、今後とも変わらぬご教示・ご教導を賜りますようお願い申し上げます。

合掌

学校法人四天王寺学園 理事長 塚原 昭人(昭應)
四天王寺大学・四天王寺大学短期大学部 学長 須原 祥二

教育振興資金について

目的	教育研究活動の活性化並びに教育環境の整備推進事業資金の一部
募資金額	個人・法人(企業)・・・10万円(10万以上)
税制上の優遇措置	本学へのご寄付は、税制上の優遇措置を受けることができます。

銀行振り込み
同封の振込用紙(寄付申込書を兼ねています)によりお振込みください。なお三井住友銀行、ゆうちょ銀行(郵便局)からのお振込みの場合は、振込手数料は不要です。
インターネットによるお申込み(クレジットカード決済等)
<https://www.shitennoji.ac.jp/about/donation/>

お問い合わせ
四天王寺大学・四天王寺大学短期大学部
事務局 財務企画課
TEL. 072-956-3181
E-mail. keiri@shitennoji.ac.jp



四天王寺大学同窓会公式ホームページ

「IBU NEWS」のバックナンバーはWEBからもご覧いただけます！
◀ 二次元バーコードからアクセス！



同窓会公式Facebook

同窓会活動や在学生の活躍など最新情報をお届け！
ぜひフォローください！



四天王寺大学の“今”がわかる！

IBU NEWS

2025 NO.39

NEWS

インタビュー

関西発の2人組
Vocal&Drumユニット

Last Star

Vocal/Guitar/作詞作曲

ryosukeさん

人文社会学部 日本学科

(2017年3月卒業)

TOPICS

- 看護学部が看護師・保健師・助産師の令和6年度国家試験合格率100%達成
- 大阪・関西万博メインステージで和太鼓部と書道部がセッションパフォーマンス
- 【クラブ紹介】サッカー部、仏喜踊

第66回
大学祭

11月3日(月・祝)
同窓会総会、
ホームカミングデー開催



四天王寺大学に入学して、
学ぶ楽しさを知る
好奇心のベクトルは四方八方へ

INTERVIEW

「音楽をしたい」と漠然と夢を見ながらも、高校時代の進路相談では担任から批判されてしまっ。国語の教員にも興味があり、教員採用試験の現役合格者数が西日本トップクラスだった四天王寺大学を先生に勧めてもらったことが出会いです。入学してからは高校時代の自分が嘘だったかのよう、勉強することが楽しくて楽しくて。これまで手に取ることのなかった本を読み漁ったり、関心なかった社会情勢にアンテナを張ったり、授業を通じて好奇心のベクトルが四方八方へ向いていました。気付けば卒業時には必要な単位数を大きく上回って修得してました。

大学時代を振り返って特に印象に残っているのは、天野一教授の授業です。起業家や投資家、イノベーターになることを目指す内容だったのですが、今まで未知の世界だった経営や起業の魅力に惹かれ、大学外で開催されていた経営セミナーへも個人的に足を運びました。現在は音楽事務所を経営しながら自らをプロデューサーする立場ですが、当時培った知識と好奇心が今に活かされていると感じます。卒業した今も興味の幅は広がるばかりで、音楽業界というフィールドを超えて、業界や職種にこだわらず、色々な人のコミュニケーションを大切にしています。さまざまな角度から何かを知っていくことを重ねていけば人間として深みが増し、結果として表現者としてのパフォーマンスにつながっていくと感じています。

心の拠り所になる身近な星にそれがLast Starの目指す音楽

音楽活動を続けていく中で、Last Starが大切にしているのは「目標よりも目的」です。これまでの活動を通じて嬉しかったことを思い返すと、真っ先に思い浮かぶのはファンの声なんです。「社会に、日本に、大きな影響を与えたい」といった大きな目標はなく、まずは「目の前のファンに喜んでもらうこと」が目的であり、関わった人に影響を与えていきたいと思っています。音楽業界の中では自分たちの存在はまだ小さいですが、「給料日になったら、行きつけのこのお店のご飯を食べるのが幸せ」みたいな、ある人にとっては心の拠り所となる大きな存在であるように。そんな身近な距離感で幸せを届けていきたいです。そして共感してくれたファンが増えていくと、自然と社会に大きな影響を与えるアーティストになっていくんじゃないかな。



苦勞を乗り越えて成功した全国ツアー「今」を必死に生きた先に「未来」がある

全国ツアーではチケットが売れずに、ある業界関係者からは「全国は無謀すぎる」と言われたことも。毎週全国各地へ足を運んで歌ったり、毎日7時間くらいライブ配信をしたり、目の前を必死に生きたからこそ「奇跡の大成」という評価をいただくことができました。そして、今年の9月6日には大阪のなんばHatchで800人規模のライブを開催したりと、活躍のステージはどんどん広がっています。将来はもちろん「大阪城ホールや武道館でライブをやりたい」という想いはアーティストとして当たり前にありますが、自分とはどちらかと言えば目標は持たないタイプの人間なんです。目の前を全力で乗り越えた先に、未来が待っている。そう信じて、今を生きています。そんな今を必死に生きる人に届けたい曲や、Last Starの想いが形となった曲がYouTubeやApple Musicで視聴できるので、ぜひ聴いてみてください。また、大学祭2日目の11月2日(日)に出演しますので、ぜひ逢いに来てもうえたら嬉しいですよ。お待ちしております！

音楽で心を照らす。
誰かにとって小さくも大きく光る星に。

インタビュー

関西発の2人組Vocal&Drumユニット

Last Star
ryosukeさん

人文社会学部 日本学科(2017年3月卒業)

「何を叶えるか」よりも「誰と叶えるか」
相棒と歩み始めた、音楽の道

18歳からストリートライブ活動を始め、四天王寺大学在学中の2013年に幼馴染と2人で『Last Star』を結成しました。この約12年間で、母校である興國高校サッカー部の応援ソング『プライド』、同志社大学ラグビー部の応援テーマソング『誰かの為に』などさまざまな楽曲をリリース。2023年には活動10周年を記念して、初の全国5大都市ワマンライブツアーを成功させました。2024年にも2年連続で全国ツアーを開催し、観客数は前年の倍以上に。東京・名古屋・大阪・広島・福岡の全公演でチケットを完売できた達成感はもちろんですが、一番の喜びはツアーを通じてたくさんの方の笑顔に巡り会えたこと。「好きな音楽を通じて、一人でも多くの人を笑顔にしたい」という結成からの想いが、今まさに大きくなっているところですよ。



Last Star information

大学祭2日目の11月2日(日)
Last Star 出演決定!

Last Starの最新情報は
ryosukeさんのInstagramをチェック!

ID:lsryosuke >>>



同窓生の「今」を知る

大阪市立巽中学校で、
担任・副担任として活躍中!!



「ONE TEAM」をスローガンに目指す 理想の教育現場と生徒たちの明るい未来

- 「これまでのキャリア」と「現在のお仕事」について教えてください。

河合 私は違う学校で教師として9年間のキャリアを積み、今年4月から巽中学校へ赴任しました。1年1組の担任をしながら教科は社会を担当し、1年生と2年生を教えています。

内田 短期大学部で学んだ英語を活かすため商社や貿易会社に勤めた後、恩師である中学時代の先生の勧めで教師生活をスタートしました。別の学校で4年間教鞭をとった後、巽中学校へ来て今年で4年目になります。

河合 内田先生には副担任として事あるごとにフォローしてもらっており、とても頼りにしています。また、内田先生は1年の学年主任も務められ、先生が中心

となり1つのチームとなって1年生全員の成長を見守っています。

内田 河合先生は生活指導も担当し、生徒からの信頼も厚く、先生としてパーフェクトといっても過言ではありません。また、バスケットボール部の新しい顧問として、大きく期待されています。

河合 これまでの赴任校でバスケットボール部の顧問を担当し、大阪市で10大会連続ベスト8、そのうち7回がベスト4という戦績を残すことができました。その経験を活かし、巽中学校では今年大阪府大会優勝、近畿大会3位、全国大会ベスト16という、好成績を残しました。

2016年
3月卒業

人文社会学部 日本学科
河合 健吾さん



- 「教師としてのやりがい」と「今後の目標」を教えてください。

内田 教師として一番やりがいを感じるのは卒業式です。日々の生徒の成長を見るのも楽しいのですが、その集大成として迎えるのが卒業式なので、さまざまな想いが込みあげてきます。

河合 日々の指導では、生徒たちの未来を考えて厳しく注意・指導することも少なくありません。楽しいことも嫌なことも生徒と共に共有しながら信頼関係を積み上げて迎える卒業式は、まさに感無量ですね。

内田 巽中学校は人懐っこい生徒が多く、

先生との距離感が近いのが特長です。私自身、毎日生徒たちから元気もらっています。生徒たちには、英語を好きになって世界で活躍してもらいたいですね。

河合 中学校では思春期や反抗期など様々な要因から教育の難しさがあります。しかし、社会で自立して生きるための基礎を培う場所でもあるので、厳しさの中に温かみのある先生として、これからも生徒たちの成長を支えていきたいです。



1988年
3月卒業
短期大学部 英語科
内田 文香さん (旧姓:保坂)



四天王寺大学の「今」
四天王寺大学の活動やイベントなど、「今」を伝える最新情報をご紹介します!



01

看護学部が看護師・保健師・助産師の令和6年度国家試験合格率100%達成

令和6年度卒業生(看護学部3期生)において、第114回看護師国家試験、第108回助産師国家試験、第111回保健師国家試験で合格率100%を達成し、素晴らしい結果を残しました。なお、全国平均は、看護師が90.1%、助産師が98.9%、保健師が94.0%でした。

04

大阪・関西万博メインステージで和太鼓部と書道部がセッションパフォーマンス



令和7年7月28日(月)、大阪・関西万博のメインステージにて和太鼓部と書道部がセッションパフォーマンスを行いました。紫色を基調に四天王寺の寺紋と桜をあしらった特別衣装に身を包み、和太鼓部の大迫力な演奏に合わせて、書道部が席上揮毫で会場を盛り上げました。部員たちの素晴らしいパフォーマンスに、国内外の来場者から大きな喝采が送られました。



05

サッカー部



令和6年度当初、サッカー部は部員がおらず休部状態でした。現在の主将が1年生のときに「みんなでサッカーがしたい」と部員募集をはじめ、当時の1年生だけでサッカー部を立ち上げました。2025年4月からは、関西学生サッカー連盟にも加盟することができ、一番下のカテゴリからですが4部リーグに復帰し、再び走り始めました。先輩たちがいない分、すべて自分たちで決定して行動するため、常に挑戦の姿勢で真剣に活動しています。まずは1つ上の3部リーグをめざして練習に励んでいますので、応援よろしくお願致します。

06

仏喜踊(YOSAKOIソーラン部)

これまで仏喜踊の活動を応援いただきました先輩方、卒業生の皆様、地域の皆様、本当にありがとうございます。今年で第16代目となりました仏喜踊は、現在部員6名と人数が少ない状況もあり、令和7年度の大学祭での演舞をもって、活動を終了する予定です。少ない部員ですが切磋琢磨しながら、日々練習しています。11月の大学祭では、部員6名一人ひとりの個性が輝き、私たち最後の新演舞を披露いたします。部員一同、より一層練習に励んでまいりますので、当日はご声援のほど、よろしくお願致します。



同窓生のお店紹介



鶴橋キャベ焼酒場
◆営業時間/11:30~22:00
◆〒543-0024 大阪市天王寺区舟橋町19-8



手頃で安い!

ボリュームたっぷりのキャベツ焼!

ご年輩の方にはなつかしく、若者達には新感覚! 朝、昼、晩のおかずの一品としても使え、おやつやビールのあてにしても最適なキャベツ焼です。低カロリーで消化もよくヘルシーなのでダイエットを気にする方々にも大人気のキャベツ焼!

鶴橋駅にお越しの際は、是非お立ち寄りください!

店主 **朝岡 史憲さん**
文学部 教育学科(1999年3月卒業)



ATTENTION

同窓生や
お店を紹介したい!
自薦・他薦を問わず
大募集!!

同窓会事務局まで
メールお待ちしております!
✉ dousou@shitennoji.ac.jp



四天王寺大学同窓会
会長 森田 貴夫

会長挨拶

平素より、四天王寺大学同窓会の活動に格別のご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。
現在の同窓会発足以来、会長を務めておりますが、現在では同窓会員数も6万人近くにまで成長し、大変嬉しく思っております。これもひとえに皆さまの温かいご協力とご支援の賜物であり、改めて感謝申し上げます。近年では、卒業生同士の親睦を深めるための同窓会活動助成制度の導入。また、在学生との意見交換の

場を設け、新たな企画や支援内容の実現に力を入れております。これからも同窓生の絆を一層強め、母校の発展に寄与できるよう努力してまいります。
今年も秋には、大学祭(IBU祭)において同窓会総会およびホームカミングデーの開催を予定しております。多くの皆さまと再会できることを心より楽しみにしております。今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

学長挨拶

令和7年4月にスタートした大阪・関西万博は、火星の石やiPS心臓といった目を引く多くのコンテンツに、Society5.0の掲げる技術革新の社会実装や総合知を見据えた作り込みがなされており、若い人たちに託せる未来があることに喜びを感じます。本学学生も、万博をフィールドワークの場にしたり、EXPOアリーナでパフォーマンスをしたりと、さまざまな形で参加しています。30年後、50年後の彼らの中に、この万博がどのよ

うな形で刻まれるのか楽しみです。万博での取り組みをはじめ、自治体や企業・団体、学校等と連携したサービス・ラーニングや実地調査、就業体験などを通して、学生は多くの人々と協働することで驚くほどの成長をみせてくれます。こうした取り組みを続ける限り、大学の未来は安泰だと確信しています。卒業生の皆さまにおかれましても、今後とも同窓会活動に対するご支援を賜ります様、何卒よろしくお願い申し上げます。



四天王寺大学
四天王寺大学短期大学部
学長 須原 祥二

令和6年度の主な事業報告

- 4月 ● 新生に記念品贈呈【記念品贈呈事業】
● 学生100円朝食補助(夏学期分)【100円朝食支援】
- 6月 ● 同窓会役員会開催【同窓会総会等開催事業】
案件:事業報告・事業計画等
● 在学生への支援【奨学金事業(奨学金支給)】
大学4名、短大1名 計5名
- 9月 ● 学生100円朝食補助(冬学期分)【100円朝食支援】
- 10月 ● 同窓会会報誌(IBU-NEWS)発行・送付【同窓会会報発行事業】
- 11月 ● 同窓会総会の開催【同窓会総会等開催事業】
案件:事業報告・事業計画、令和5年度会計報告等
● ホームカミングデー、懇親会の開催【同窓会総会等開催事業】
- 3月 ● 卒業生に記念品贈呈【記念品贈呈事業】
● 在学生への支援【団体報奨金(会長表彰)】
● 教育・研究活動等支援【教育・研究活動等支援事業】

四天王寺大学同窓会活動助成制度の運用
その他母校の発展に寄与する事業

同窓会事業報告

課外活動団体の活性化を期待して支援品を寄贈

同窓会より様々な大学行事で使用する音響機器一式を寄贈しました。この音響機器は、「新生歓迎イベント」や「水無月祭」、「大学祭」など、学生が中心となって企画・運営する諸行事でお役に立てただけでなく、当会行事でも活用させていただけるものと期待されます。



100円朝食を引き続き実施

同窓会より平成28年度より支援している「100円朝食」の取り組みは、今年で10年目を迎えました。学生の勉学や課外活動へ挑戦できる環境づくりを応援したいと、メニューは朝から学修に集中できるよう炭水化物をメインに、栄養バランスのとれた献立を日替わりで提供することとしています。利用した学生からは「朝からしっかり食べて授業に集中でき、健康的な生活を送れています。」との声があり、大変好評を頂いています。



学位授与式、入学式で記念品贈呈



令和6年度学位授与式が、令和7年3月13日(木)、大学大講堂で盛大に挙行されました。同窓会からは原田一臣副会長が祝辞を述べ、記念品として卒業生に学位記カバーを寄贈しました。令和7年度入学式は、令和7年4月2日(水)、真新しいスーツで正装した入学生や保護者で満席となり、大学大講堂で挙行されました。同窓会からは原田一臣副会長が祝辞を述べ、記念品として入学生に念珠を寄贈しました。

同窓会報奨金給付式

同窓会より課外活動において顕著な活動をした「ソフトボール部男子」、「書道部」、「IBU大阪アンカークラブ」3団体に対し、表彰状と報奨金を授与しました。ソフトボール部男子は、西日本インカレ・全日本インカレに出場を果たし、今年度は1部昇格を目指しています。書道部は、部員が積極的に作品出展を行い「日本書芸院展」で二科会員推薦賞、「ふくやま書道美術館 臨書展」で大賞、「高野山読書大会」で高野山書道協会賞を受賞し、今年度は大阪・関西万博でのステージ出演も果たしました。IBU大阪アンカークラブはSNS発信やボランティア系クラブの合同説明会を企画・開催。自治体や地域イベントから多数の依頼を受け、精力的に活動の場を広げています。3団体の皆さんには、今後の益々の活躍を期待します。



同窓会活動報告はこちらから

QRコードからアクセスしてWEBでご覧いただけます。



四天王寺大学同窓会開催レポート!

REPORTS

四天王寺大学同窓会員において、先輩、後輩、クラブ・サークルをはじめとする課外活動団体や顧問、教員との繋がりがりや広がりから、同窓会がより活性化、活発化していくことを目的に、令和6年4月1日から同窓会活動助成制度がスタートしました。なつかしい仲間との再会にぜひご活用ください!



17期生 体育会本部同窓会



幹事 文学部 社会学科 2000年度卒業 門前学
卒業後一度も会ってなかったメンバーが参加できた事が貴重でした。卒業して20年超、顔をみれば当時の思い出話で盛り上がり、あっという間の2時間でした。

コーロ・ピアンカ同窓会



幹事 文学部 教育学科 1985年度卒業 福岡史香
コーロ・ピアンカは、四天王寺女子大学時代から共学になってからも長きに渡り存続を続けてまいりました。今回は、その元祖メンバーの集まりを開催させていただきました。

IBU '87 英語英米文化専攻同窓会



幹事 文学部 言語文化学科 1986年度卒業 吉村佳明
還暦を迎える年代なので、今年は同窓会を開催しよう企画。当時の思い出話やそれぞれの近況報告で大いに盛り上がりました。

同窓会 母校ツアー



幹事 文学部 史学科 1974年度卒業 本田恵美子
卒業して50年、すっかり変わったキャンパスで同窓会。スマホが上手く扱えず『撮りましょうか』と声を掛けてくれた学生さん。なんて優しい後輩! さすが四天王寺大学!

四天王寺国際仏教大学 文学部 教育学科 1期生 有志同窓会



幹事 文学部 教育学科 1984年度卒業 福吉宏明
卒業して40年、参加者は全員還暦オーバー。色々と身体に不調を抱えてはいるものの、皆と会えることは幸せであると感じました。

保育科OB CC会



幹事 短期大学部 保育科 2005年度卒業 若林康一
子育てや家族のこと、仕事のこと、それぞれの経験話、仕事ではなく上下関係のない"つながり"のありがたさを感じました。

ソフトボール部男子 17期生~21期生



幹事 短期大学部 保健科 2000年度卒業 山村尚子
17期~21期生まで幅広く男子ソフトボール部21名で開催。卒業後一度も会ってなかったメンバーとの再会や当時の思い出話で盛り上がり、これまでにない盛り上がりを見せました!

矢田先生を囲む会 (スキーチーム・メリーアン)



幹事 文学部 教育学科 1984年度卒業 西川幸一
卒業間もない時期から始まり、毎年1月3日に旧交を温めています。2025年2月には矢田先生がめでたく米寿を迎えられ、これまで以上の盛り上がりを見せました。

平成8年度 学生運営委員会 OB会



幹事 短期大学部 英語科 1996年度卒業 西川佑佳
当時の委員長や副委員長、各班のメンバーが、卒業後ほぼ毎年のように集まっており、今年も10名の同窓生とその家族の計12名で楽しいひと時を過ごしました。

四天王寺大学 美術部OBの集い



幹事 人文社会学部 社会学科 2010年度卒業 前田共哉
卒業してから長い歳月が経ちますが、美術部OBの皆で集まれば、日々の練習や大学祭で披露した演舞、美術部での旅行や飲み会など、当時の思い出に花が咲きました。

女子ソフトボール部



幹事 短期大学部 保育科 1992年度卒業 山崎千晶
卒業後もOG戦やIBU祭で集まっていますが、会えるうちに今回集まりました。会ってすぐ会話が広がり、食べて、笑って楽しい時間はあっという間でした。

IBU 1999年度卒 女子バスケットボール部 近況報告会



幹事 文学部 教育学科 1999年度卒業 高木佳代
我が子が、私の母校で同じ教育学部に入学するタイミングでIBU女子バスケットボール部近況報告会を開催。あの頃と同じように、時間が経つのを忘れて盛り上がりました!

四天王寺国際仏教大学 軽音楽部・フォークソング部 卒業生合同演奏練習会



幹事 短期大学部 保健科 1982年度卒業 前村安希子
当時のメンバーと合同練習会を開催。本格的な演奏が20数年振りの参加者もあり、最初はごちなかった演奏が、時間と共に学生時代を彷彿とさせる熱の入った演奏になりました!

令和7年度の主な事業内容・事業計画

- 4月 ● 新生に記念品贈呈【記念品贈呈事業】
● 学生100円朝食補助(夏学期分)【100円朝食支援】
- 5月 ● 教育・研究活動等支援【教育・研究活動等支援事業】
- 6月 ● 同窓会役員会開催【同窓会総会等開催事業】
案件:事業報告・事業計画等
- 7月 ● 在学生への支援【奨学金事業(奨学金支給)】
大学6名、短大1名 計7名

- 9月 ● 学生100円朝食補助(冬学期分)【100円朝食支援】
- 10月 ● 同窓会会報誌(IBU-NEWS)発行・送付【同窓会会報発行事業】
- 11月 ● 同窓会総会の開催【同窓会総会等開催事業】
案件:事業報告・事業計画、令和6年度会計報告等
● ホームカミングデー、懇親会の開催【同窓会総会等開催事業】
● 同窓会主催イベントの開催【大学祭イベント事業】
- 3月 ● 卒業生に記念品贈呈【記念品贈呈事業】
● 在学生への支援【団体報奨金(会長表彰)】

四天王寺大学同窓会活動助成制度の運用
その他母校の発展に寄与する事業